

# 六甲アイランド 都市機能ゾーン

## 景観形成の方策

まちづくり協議会アドバイザー

(株)地域問題研究所 山本俊貞

六甲アイランド都市機能ゾーン

景観形成計画

昭和61年12月

神 戸 市

# 景観形成計画のフレーム(枠組み)

「六甲アイランド都市機能ゾーン 景観形成計画」 13ページより

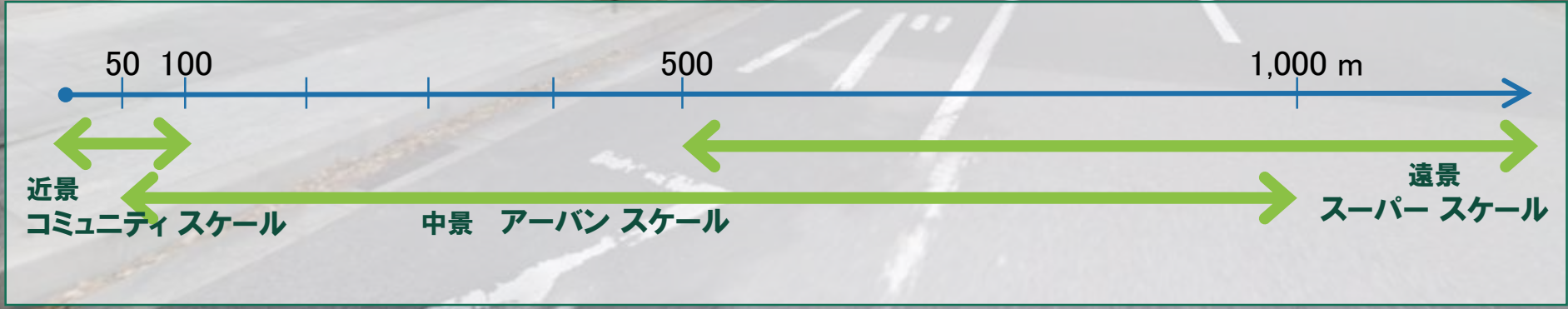
景観の要素 =要素	景観形成要素 S : スーパースケール = 遠景 U : アーバンスケール = 中景 C : コミュニティスケール = 近景	景観形成のテーマ = 主題			景観形成の手法		
		アイデンティティ =らしさ	アクティビティ =活気	アメニティ =心地よさ	景観演出計画	景観誘導計画	
バス =道路	見通し線	S	●		●	○	○
	リバーモール = 川沿い遊歩道	U	●	●	●	○	○
	景観軸	U	●	●	●	○	○
	シティモール = 街なか遊歩道	U	●	●	●	○	○
	歩行者用通路	C	●	●	●	○	○
エッジ =縁(ふち)	スカイライン = 建築稜線	S	●			○	○
	周辺緑地帯	U		●	●	○	○
ディストリクト =地域(街)	夜景	S	●	●		○	○
	色彩コントロール = 管理	U	●	●	●	○	○
	水辺空間	C	●	●	●	○	○
	敷地空間 = 敷地の道路沿い空間	C	●	●	●	○	○
	建築物の配置、形態	C	●	●	●	○	○
	ファサードデザイン = 正面意匠	C	●	●	●	○	○
	植栽	C	●	●	●	○	○
ノード =接合点 集中点	眺望点	S	●	●	●	○	○
	シンボル = 象徴	S	●		●	○	○
	シティゲート = 街の玄関	U	●		●	○	○
	街角 Ur. = 街角(中域対象)	U	●	●	●	○	○
	街角 Com. = 街角(近隣対象)	C	●		●	○	○
ランドマーク =目印	ランドマーク = 目印	U	●		●	○	○
	アイストップ = 視線受け止め対象	U	●		●	○	○
その他の要素 =その他の要素	駐車場	C			●	○	○
	建築設備	C	●		●	○	○
	工作物、付属施設	C	●		●	○	○



中景  
(アーバンスケール)

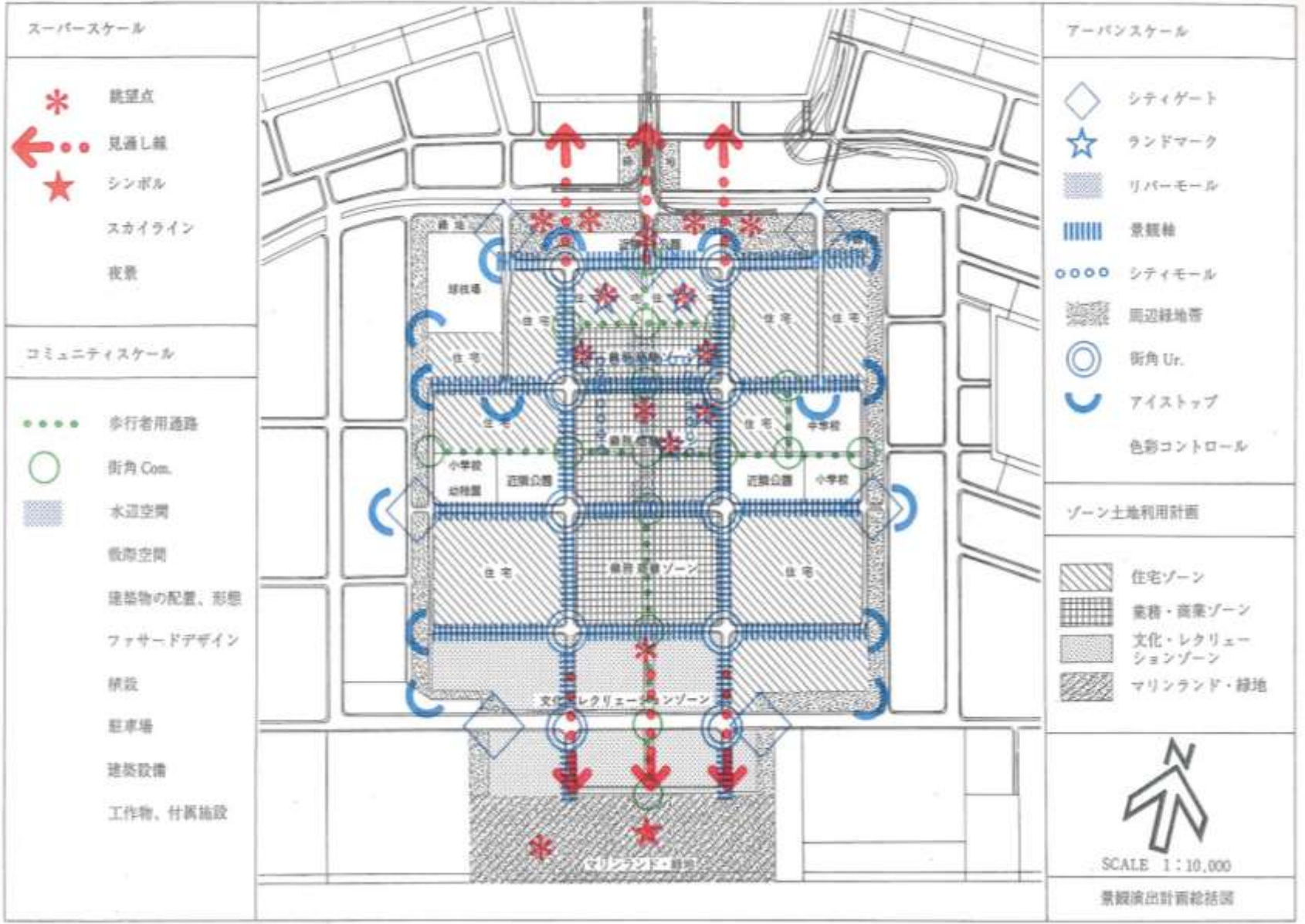
遠景  
(スーパースケール)

近景 (コミュニティスケール)



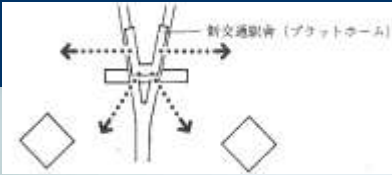
# 「六甲アイランド都市機能ゾーン 景観形成計画」 景観演出計画総括図

<都市機能ゾーン景観演出計画総括図>

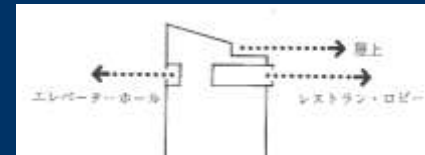


スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
眺望点	見通し線	シンボル	スカイライン	夜景	

1. 新交通駅舎（プラットフォーム）の周囲の建築物の形態等に配慮し、眺望を得る。



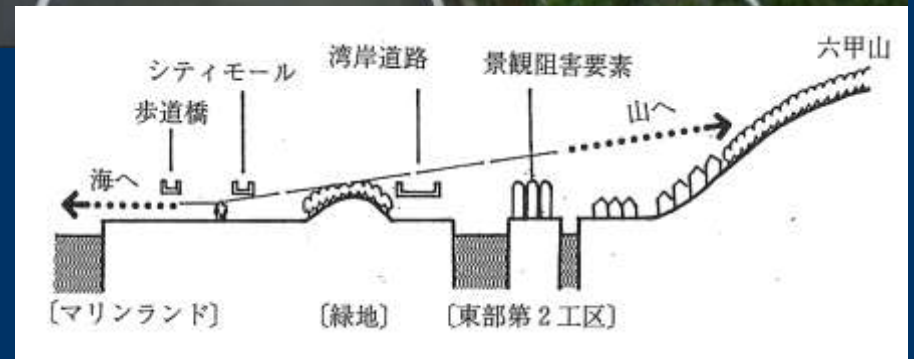
2. 高層建築物（業務・商業施設）の開けた眺望を利用する。



3. 緑地盛土部分を積極的に活用する。

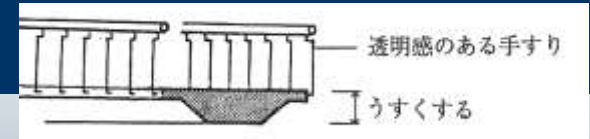
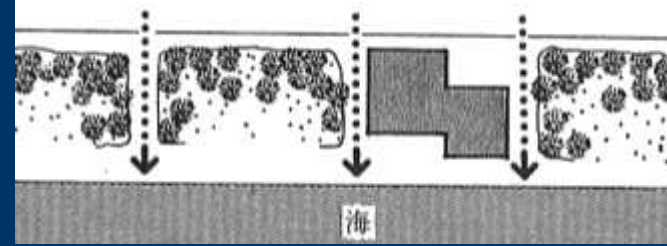
スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
眺望点	見通し線	シンボル	スカイライン	夜景	

## 1. 周辺緑地等により、景観阻害要素を排除する。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
眺望点	見通し線	シンボル	スカイライン	夜景	

2. マリンランドの植栽、周辺建築物等の計画において、海への視線の確保に留意する。



3. 視界を横切る歩道橋等について、  
遮蔽感の少ないデザインを検討する。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
眺望点	見通し線	シンボル	スカイライン	夜景	

## 1. マリンランド内にモニュメントを建設する。



## 2. 超高層建築の立地、外観を工夫し、シンボル性を与える。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
眺望点	見通し線	シンボル	スカイライン	夜景	

1. 建築設備について、屋上設置を規制する。
2. アンテナ等の屋上設置を規制する。
3. 住宅の屋根形態や素材、色彩などの調整を図る。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
眺望点	見通し線	シンボル	スカイライン	夜景	

1. シンボルに照明をあて、浮かび上がらせる。
2. 建築物の高層部分のみを照明することによって、空中に浮かび上がらせる。
3. 統一のとれた街路の照明により、見通し線の存在を強調する。



4. 高層住宅の階段室、展望エレベーター等の効果的な照明により、垂直性をもつ光を生み出す。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

1. ゲートとしてふさわしい  
高層建築物を建設する。

2. 様々なモニュメントにより  
ゲートを演出する。



3. 周辺緑地遊歩道の歩道橋や  
植栽をゲートとして利用する。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

1. 端整なシルエットで上昇性のある形態を整える。



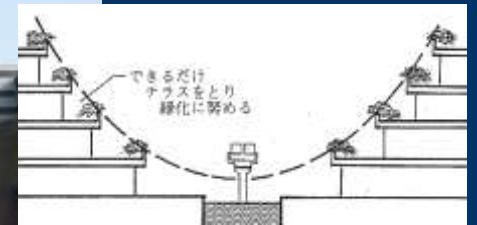
2. 明るく軽快なファサードデザインを考える。



3. 特徴的な頭部デザインを考える。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

## 1. リバーモール沿いの建築物に規制を加え、快適な屋外空間を形成する。



## 2. 新交通の桁及び脚柱は量感を減らし、圧迫感をなくす工夫をする。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

1. 街路ごとに統一した樹種を用いる。
2. 同一仕様の照明灯、街路付属施設を採用する。
3. 舗装材の材質、形態、色彩を各街路ごとに統一する。
4. それぞれのゾーンごとの、適切で柔軟なセットバック規制により、街並みの調和を図る。



5. 街路ごとに愛称をつける。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

1. 透過性のある軽快なデザインのものとし、圧迫感の少ない形態となるよう工夫する。





スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

1. 種々の樹木を用いることにより、  
街全体に季節感を生む。



2. 起伏をつけることにより、  
変化のある豊かな景観を形成する。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

### 3. 周辺緑地内にプレイロット、スポーツ施設等を整備する。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

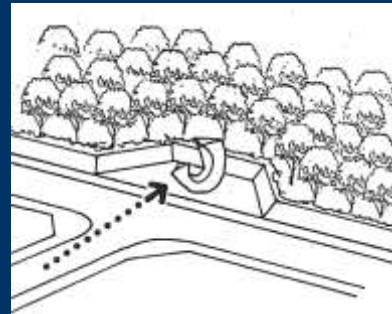
1. 街角広場を確保する。
2. 街角広場の配置、形態に工夫する。
3. 街角の修景を行う。
4. 街角から敷地へのアプローチをとる。
5. 街角の見通しを確保する。



6. 街角ごとに愛称をつける。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

1. 緑地の擁壁、階段を利用する。
2. 周辺の樹木と異なる樹種の大木を植える。
3. 記念碑、彫刻等を設置する。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
シティゲート	ランドマーク	リバーモール	景観軸	シティモール	
周辺緑地帯	街角 Ur.	アイストップ	色彩コントロール		

1. 歩道舗装の色を街路や各ゾーンごとに統一する。



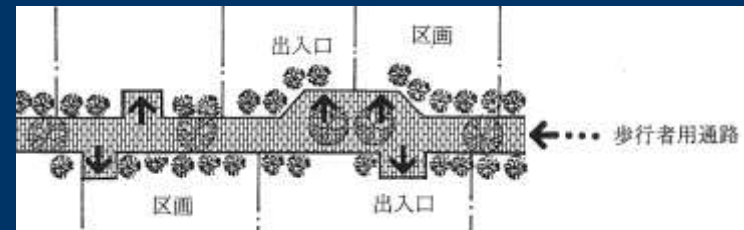
2. 住宅街区においては、使用する色の数を制限し、落ち着いた街並を形成する。



3. 業務・商業ゾーンではにぎわいを誘導するような色彩の使用を考える。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. 路面舗装の統一により  
連続感、分り易さを表現する。



2. 歩行者用通路に面する各区画の出入口部分も  
歩行者用通路と一体的なデザインとすることで、通りに変化を与える。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

3. 近隣公園などと接する部分は、  
広場を設けるなど憩いのスペースを組み込む。



4. 各住戸、住棟間をつなぐフットパス  
を設け、動線的にも視覚的にも  
連続感、開放感を演出する。



5. 業務・商業ゾーンの建築物において  
公開通路を確保し、街に界隈性を  
創り出す。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. 街角Com. に歩道と一体となった小スペースを設ける。
2. 各々の街角Com. で植栽・舗装材などを統一することにより、共通したイメージで整備する。
3. 街角Com. に歩行者の足を止めさせるようなモニュメント・ディスプレイを設置する。





スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. 流れや池など親水空間を演出する。
2. 灯台、栈橋、デッキ、パラソルなど  
海辺を感じさせる装置を配置する。



3. 水に関する  
レクリエーション施設を整備する。

4. 海をイメージさせる樹種を選定する。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷地空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. 道路から敷地への空間的なつながりを意識した境界植栽、緩衝植栽を行う。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

- 1階店舗前面をカフェテラスや青空ショップとするなど、利用形態に工夫する。
- 整った通りをかたちづくるため、1階部分を全体的に調和のとれたものとする。
- 日よけテント等は張出し式の軽快なものとする。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. 外部空間に変化をつける。
2. 搭状、版状の住棟を組み合わせて、変化に富んだ住区景観を形成する。
3. 屋根は傾斜つきとし、勾配の統一を図る。  
外壁は明るい色彩を基調とし、屋根は明度、彩度の低いものとする。
4. 各建築のデザインに工夫し、調和のとれた個性を表現する。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. ファサードデザイン(立面)を  
統一と変化のあるものにする。



2. 各街区にゲートを設けたり、  
住棟をゲートの的にデザインするなど  
出入口を演出する。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

### 3. バルコニー等により、壁面に変化をつけ、緑化を図る。

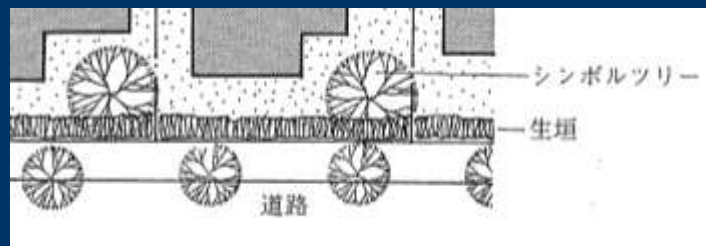


4. アクティブなにぎわい空間を形成するため、  
1、2階ゾーンに不確定な要素を持ち込むとともに、  
出来るだけ歩行者に開かれた施設態様とする。

5. 1階部分の店舗ファサードを楽しい雰囲気のものとする。

スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

- 敷地境界沿いは生垣とする。  
道路側にシンボルツリーを1本以上植える。

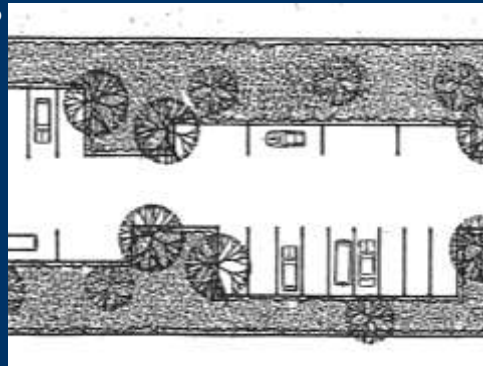


- まとまった緑の確保に努める。



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐 車 場	建築設備	工作物、付属施設	

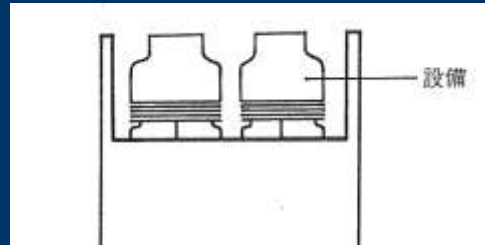
1. 駐車場ビルとして整った外観のものとする。
2. 路面舗装に工夫する。
3. 植栽などで修景する。





スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. 壁面の立ち上げによる処理。
2. ルーバーによる処理
3. 色調の調整



スーパースケール（遠景）		アーバンスケール（中景）		コミュニティスケール（近景）	
歩行者用通路	街角 Com.	水辺空間	敷際空間	建築物の配置、形態	
ファサードデザイン	植 栽	駐車場	建築設備	工作物、付属施設	

1. 建築物本体との同一の仕上げ材、色彩により調和させる。
2. 雑然となりがちな屋外設置のメーターボックス類を外構と一体化してデザインする。



ゴミ置き場



自転車置き場

# 六甲アイランド都市機能ゾーン／景観形成計画』の計画的特徴

## ◇<sup>1</sup> 景観軸を形づくる

（南北軸）眺望を大切に（山、海への見通しの確保）

（東西軸）アイストップの演出

## ◇<sup>2</sup> 特色ある街区を形成する

- ・ シティゲート、ランドマークの形成
- ・ リバーモールの重視
- ・ 街区広場の確保

## ◇<sup>3</sup> 調和のとれた個性を発揮する建築デザインを目指す

（唯一のコード）勾配屋根

（色彩）外壁は明るく、屋根は落ち着いた色